



チェックシベツ

教育目標

たくましい身体の子ども
ねばり強く働く子ども
進んで学ぶ子ども
美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 第9号（令和2年11月30日）【発行責任者 山田 禎史】

【命の大切さ】

時の経つのは早いもので、令和2年もいよいよ明日から師走に入ります。外を見渡すと雪であたり一面真っ白になり、冬の訪れを感じずにはいられません。この季節、例年ではインフルエンザが流行し、お休みする児童が増えるのですが、昨年度末からマスク着用や手洗い・うがいなど、しっかりとウイルス対策ができているおかげで、今のところインフルエンザに感染している児童はおりません。

新型コロナウイルス感染防止対策は、今後も継続していかねばなりませんし、終わりの見えないこれらの対策は、今後更にレベルアップを余儀なくされる状況となっています。

学校では、『学校の新しい生活様式』のレベルが3段階の2に引き上げられたことから、マスク着用と健康観察シートの提出を徹底し、家族に風邪症状が見られる場合にも出席停止の措置をとることとなりました。保護者の皆様には、毎日の検温、記録などでご苦労をおかけしておりますが、今後とも、ご協力をよろしくお願い申し上げます。（記録が無い場合は、毎朝、一軒一軒、電話で確認させていただいておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。）

ところで、これまでに新型コロナウイルスで命を落とした人は日本全体で2000人にのぼり、世界では140万人に達しています。こんなにも多くの尊い命が新型コロナウイルスによって奪われているのです。

この数値については、明日の全校朝会でもお話する予定ですが、それと併せて、全校朝会と終業式の校長講話の中で、2回に渡って『命の大切さ』について、子供達にお話したいと考えています。詳細については、ここでは触れませんが、今後、学校だより等で紹介させていただく予定です。

各学級では、生き物の飼育や植物の栽培など、命あるものを大切に育てていく体験を通して、命の『尊さ』や『はかなさ』、飼育している生き物の命を預かるという『責任』や『大変さ』などを学んでいます。その中から、子供達は自分自身の命や他の人の命の尊さ、失った命は二度と戻らないことなどを経験から感じ取ることができます。

校長室でもザリガニやメダカを飼っていますが、休み時間に低学年の子供達が来室し、楽しそうに餌やりをしてくれています。そういった中からも、命を大切にし、思いやりや優しさを育む子供を育てていきたいと考えています。

ご家庭におきましても、この機会にお子様と命の大切さについて、お話してみたいと思います。

【校長室に餌やりに来てくれます】

1 2月の行事予定①

- 1日(火) 全校朝会 安全点検日
参観日・懇談(4・5・6年)
学年レク(6年)・学年レク(5年)
- 2日(水) 生活指導交流会②
B日課(3.4.5.6年6時間授業)
- 4日(金) 参観日・懇談(1・2・3年)
学年レク(1年)・学年レク(3年)
- 7日(月) B日課(5・6年6時間授業)
職員会議
- 9日(水) B日課(3.4.5.6年6時間授業)
- 10日(木) 子ども議会(議会見学・6年)
- 11日(金) 第2回学校運営協議会
- 14日(月) B日課(5・6年6時間授業)
第2回学校評価委員会

1 2月の行事予定②

- 16日(水) B日課(3.4.5.6年6時間授業)
年度末反省会議① 2年外国語
- 18日(金) 1年外国語
- 21日(月) B日課(5・6年6時間授業)
研修⑧
- 23日(水) B日課(3.4.5.6年6時間授業)
定時退勤日
- 24日(木) 登校日(給食あり)4時間授業
学年レク(4年)
- 25日(金) 登校日(給食あり)4時間授業
2学期終業式
- 28日(月) 年度末反省会議②
- 29日(火)～1月5日(火)
年末年始休業日 学校閉庁日

心の花いっぱいプロジェクト

子供達を取り囲む環境には、いじめの芽はあちらこちらに顔をのぞかせています。秩父別小学校の教職員は、日々、子供達と関わり、一人ひとりの表情や言葉を受け止め、よりよい対応と指導を通して、いじめの未然防止に努めています。さらに、【いじめは、けっして許されるものではない】という意識は、子供達一人ひとりの中に育ってきています。昨年度からスタートした書記局の子供達を中心とした取組「心の花いっぱいプロジェクト」が行われました。今年度は、空知管内「絆づくりメッセージコンクール」で入選した秩父別小学校の子供達の標語とポスターを取り囲むように一人ひとりの考えや思いを綴った付箋を貼りつけることで、素敵なお知らせ物が完成し、大きな心の花が咲いていました。子供達には、付箋に書いた言葉とともに、いつも自分の言動について考え、まわりの友達との関わり方に生かしてほしいと考えます。



楽しい学校生活を送るためのアンケート結果(10月)

本校では、いじめの未然防止・早期発見の観点から2回目のアンケートを実施いたしました。その結果では、次のような内容で嫌な思いをしている児童がいました。毎日、共に生活していると、わる気はなくても小さな衝突や些細なことで相手に嫌な思いをさせることがあるので、気をつけることが大切です。本校では、アンケート後に教育相談を通して、児童一人ひとりの思いを聞き、現状の課題を解決するために指導を行いました。今後も丁寧な経過観察および指導を通して、児童全員が楽しい学校生活を送れるよう努めていきます。

「あなたは、今年の4月から今日まで嫌な思いをしたことがありますか。」(ある28 ない73)

内容 ・悪口を言われる(14) ・無視(13) ・たたかれる(22) ・いたずらされる(6)
・無理強いされる(1) ・SNS(1)

学習指導員の紹介

10月24日(火)から、新しい教職員が増えました。学習指導員として、藤岡幸恵(ふじおか さちえ)先生をお迎えしました。子供達の学習をサポートする仕事をさせていただきます。地域・保護者の皆様よろしくお願いたします。藤岡先生のご挨拶を掲載いたします。

初めて学習指導員としてお仕事をさせてもらうことになりました。藤岡幸恵と申します。子供達の元気な姿を間近で見つつ、お勉強のお手伝いができることにとってもやりがいを感じています。3月31日までの短い期間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。